

臨床研究に関するお知らせ

アロキシ・イメンドを投与されたお子様をお持ちの方へ

課題名「 未成年者に対する新規制吐剤の有用性 」

□ 1. 研究内容

2010年から、日本で「アロキシ」、「イメンド」という2種類の吐き気止めのお薬(「制吐剤」といいます)が使われるようになりました。しかしこの薬は20歳未満の未成年患者さんに使用した経験が少ないため、本当に未成年患者さんへ使用しても有効なのか、また安全なのかがよくわかっていません。

そこで我々は、過去のカルテ情報を元に、これまで投与されてきた患者さんの吐き気が治まっていたか、また何か副作用が出ていなかったかを調査研究を行います。

□ 2. 対象

「アロキシ」、「イメンド」が日本で承認されてから、2012年1月31日までの期間中に、当院で「アロキシ」、「イメンド」を投与された満20歳未満の患者さんが対象となります。

□ 3. 研究の方法について

カルテ情報の調査を行い、「アロキシ」、「イメンド」の投与量と効果、副作用の関係を調べます。その際に、年齢、性別、病名、一緒に使った薬剤の情報も調査し、関係を調べます。

□ 4. 最後に

この研究では対象となる方に直接治療などを行うことはありません。過去の血液・尿資料・検査結果を用いた研究であり、本研究に参加することによる患者さんの利益・不利益はともにありません。

この研究を行うに当たり、対象となる方が費用を負担することはありません。また謝礼もありません。

この研究で得られた結果は、学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、対象となる方が特定できないようにし、個人情報などプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

研究にご協力いただけるかどうかは自由意思です。もし、お断りになられたとしても、治療などの点においてあなたの不利益になるようなことはありません。

参加を希望されない場合には、2012年2月29日までに金沢大学附属病院薬剤部 崔(さい)までお知らせください。

2011年12月
金沢大学附属病院薬剤部
研究実施責任者 崔 吉道
研究実施分担者 川岸 篤史
電話 076-265-2046